

性別	年齢	井戸水使用期間	毛髪中の ヒ素濃度 **	尿中の ヒ素濃度 **	発症時期	主な自覚症状	症状と飲水の 関係	神経学的診察所見	
								小脳症状	振戦又は ミオクローヌス 感覚障害
女	20歳代	H2. 8~H13. 6	未測定	143 24. 4					
女	30歳代	H11. 5~H15. 3*	1. 35ppm	185 9. 64	H13	ろれつがまわらない 立っていられない 歩けない	入院中は軽快	(+)	(+)
女	30歳代	H8. 6~H14. 2	未測定	173 15. 6	H13. 11	手のふるえ 歩けない ろれつがまわらない	転居後改善		
女	30歳代	H8. 4~H14. 2	未測定	150 9. 34	H12	頭痛 めまい 手のしびれ		(+)	
女	30歳代	H8. 5~H15. 3*	7. 50ppm	202 8. 7					
男	30歳代	H11. 5~H15. 3*	1. 62ppm	417 5. 46	H13. 1	咳、痰 めまい 手がピクピク動く			
男	30歳代	H13. 11~H15. 3*	2. 96ppm	50. 9 12. 6	H14. 3	立ちくらみ 咳、痰		(+)	
男	30歳代	H8. 4~H14. 2	未測定	122 1. 71				(+)	
女	40歳代	H14. 5~H15. 3*	未測定	254 10. 7	H14. 10	めまい ふるえ 物がつかみにくい 立てない 歩けない 座れない		(+)	(+)
女	40歳代	H2. 8~H13. 6	未測定	224 59. 8	H12. 12	ふるえ 起き上がれない 歩けない	転居後軽快	(薬剤使用)	(糖尿病)
男	40歳代	H14. 5~H15. 3*	3. 92ppm	65. 3 14. 9					
女	50歳代	H2. 4~H14. 3	未測定	102 39. 8	H13. 1	めまい・ふるえ 立てない 歩けない	転居後 改善傾向	(+)	(+)
男	50歳代	H2. 4~H14. 3	未測定	119 8. 1	H13. 1	めまい・ふるえ 歩けない 記憶障害	転居後 改善傾向	(+)	(+)
男	50歳代	H2. 4~H15. 3*	8. 71ppm	106 21. 5	H14	ふらつき 左腕のしびれ 小さな文字が見えにくい		(+)	(+)
男	50歳代	H2. 8~H13. 6	未測定	204 17. 4	H13	手がふるえて字が書けない 倦怠感 発赤疹	転居後軽快		(+)
女	60歳代	H8. 6~H14. 2	未測定	218 20. 9	H12. 1	めまい 歩けない 入院中・入院前後の記憶なし	転居後改善		

* : H15. 3. 20

** : 上段はモノフェニルアルソン酸、下段はジフェニルアルソン酸(μg As/g クレアチニン)

*** : 他医療機関で疑い所見

專 門 委 員 名 簿

前筑波大学社会医学系長	下條 信弘
大阪市立大学大学院医学研究科教授	圓藤 吟史
聖マリアンナ医科大学助教授	山内 博
筑波大学臨床医学系教授	大塚 藤男
筑波大学臨床医学系助教授	玉岡 晃
筑波大学臨床医学系講師	石井 一弘
自治医科大学教授	中村 好一

神 栖 町 史

神栖所史

下卷

声高く叫ばれた食糧増産は、留守をあずかる婦人や老人たちの過重労働と家庭の窮乏生活のうえになされたものであった。

中央航空研究所鹿島実験場の建設と神の池海軍航空隊

今でこそ町域は、世界最大の人工港鹿島港を核に、高度成長経済時代を支えた鹿島臨海工業地帯の中心地域として重化学工業関係の大工場が林立し、整備された道路を中心に市街地が形成され、一大工業都市としての様相を呈しているが、日中戦争から終戦に至るまでは、内閣中央航空研究所(中研)の鹿島実験場や「人間爆弾」桜花の特攻訓練基地が建設され、終戦間近には沿岸防衛部隊が駐屯するなど、基地と兵隊の村であった。

町域が中研の実験場や桜花の特攻訓練基地に予定されたのは、飛行実験基地として、東京・横浜と至近距離にあり、しかも交通が不便で軍の機密保持に都合がよいことと地質が砂土であり飛行実験には最適であるという立地条件をそなえていたためである。

鹿島実験場の統括機関である内閣中央航空研究所は、昭和十四年(一九三九)、東京三鷹市に五年の歳月と五〇〇〇万円の巨費を投じて設立された。第一次世界大戦後から航空機の重要性が各国で認識されはじめ、日本でも、高度一万一〇〇〇メートル以上の成層圏で時速一〇〇〇キロメートル以上の超スピードで飛行できる航空機を開発するため「大風洞」と「低温実験装置」を備えた本格的な研究機関が誕生したのである。この水上機用の実験部が横浜に、陸上機用の実験部が町域の木崎地区に建設されることになったのである。中研鹿島実験場の建設が予定された木崎地区は、東京から比較的近く、温暖で自然環境にもめぐまれているということから保養地として絶好の条件をそなえており、大正期には鹿島文化村が造成されたところである。文化村の造成にもない鹿島電気会社が送電を開始し、息栖河岸の柏屋旅館や神の池々畔の神柳亭が当時としては珍しいフォードや蓄音機を備えて接客に

神栖町年表

西曆	和曆	月	神栖町域の歴史事項	時代と県域の動き
一九三九	一四	4	軽野村・息栖村に警防団が組織される	国民徴用令が施行される
一九四〇	一五	9	息栖村平泉に県下にさきがけて共同炊事場が開設される	ノモンハン事件おこる
一九四一	一六	5	軽野村の結核療養所互恵会婦人病舎の落成式が行われる この頃より町域の各地区で隣保班が結成される	南京に国民政府が樹立される 大政翼賛会が発会する
一九四二	一七	6	神ノ池海軍飛行場の建設がはじまる	大日本産業報国会が創立される 国民学校令が公布される
一九四三	一八	7	水害発生	霞ヶ浦・北浦治水同盟が設立される
一九四四	一九	1	筑波山頂で米英撃滅大祈願が行われ息栖神社の神符と神木が山頂に運ばれる 内閣中央航空研究所鹿島研究場が竣工する 息栖河畔地帯の下幡木・平泉・筒井・賀の四地区を統合し西部耕地整理組合が設立される 鹿南自動車、戦時下の企業統制のため鹿島参宮鉄道に譲渡される	太平洋戦争が勃発する 各郡に地方事務所が設置される 衣料切符制が実施される
		2	この頃、息栖国民学校より陸軍少年飛行兵を志願する生徒数が増大する	鹿島郡内町村部落指導者の戦時訓練開始 鹿島参宮鉄道バスの湖岸線が開通する
		4	居切堀拡張工事が着工のはこびとなる	改正府県制市町村制が施行される 地方議会の権限が縮小される
		11	神ノ池海軍飛行場が予科練の練習基地として開場する	砂糖の家庭用配給が停止される
			神雷部隊が百里基地より移転し神の池海軍航空隊が発足する	神風特別攻撃隊が編成される

神栖町年表

西 曆	和 曆	月	神栖町域の歴史事項	時代と県域の動き
一九四五	昭和二〇	1	深芝の稲荷神社鳥居に米軍機のカソリンタンクが落下し六戸焼失、死者五人をだす	B29東京初空襲 米軍、沖縄島に上陸
		6	町域に沿岸防衛部隊として独立混成第一一五旅団が配備され司令部が深芝に設置される	空襲をうけ水戸全市焼失 広島・長崎に原子爆弾が投下される ポツダム宣言を受諾し無条件降伏
一九四六	二一	5	山中利夫ら、息栖村農民組合を設立する	総司令部、財閥解体を指令 自作農創設法施行、農地改革はじまる
一九四七	二二	9	中央航空研究所鹿島研究場跡地五二〇町歩の開拓が開始される(大野原開拓)	常東農民組合が結成される 極東国際軍事裁判が開かれる
		5	学制改革により六三制実施、軽野中学校・息栖中学校が誕生する	日本国憲法が公布される 総司令部の命令により二・一ゼネストが中止される
		7	旱魃発生	教育基本法・独占禁止法が公布される
一九四八	二三	9	キャスリーン台風により風水害発生	
一九四九	二四	9	キティ台風による風水害発生	総司令部、経済安定九原則を發表 レッドパージ宣言

神栖の歴史

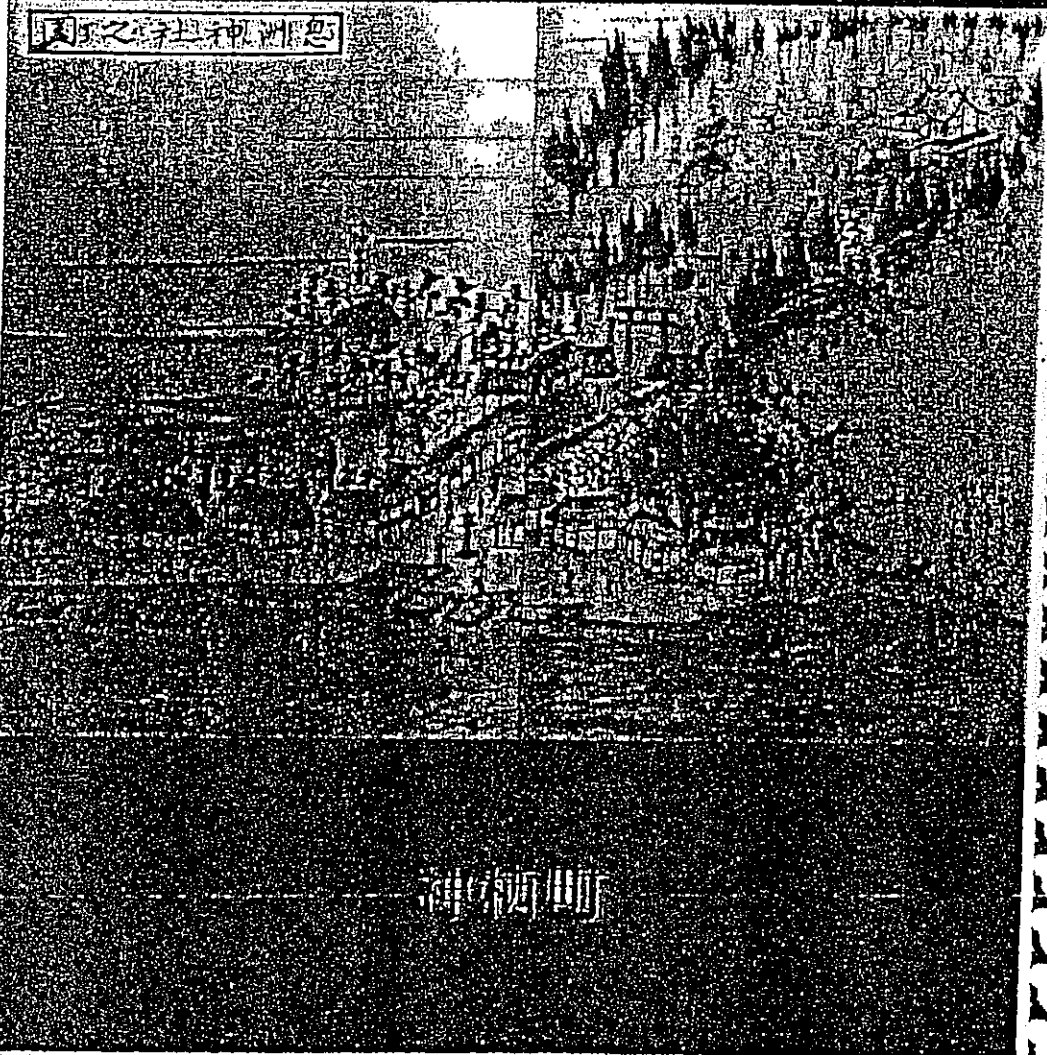
神
栖
町

普及
版

神酒の歴史

普及版

酒造りの神話



神酒町